

医療機関等との関係の透明性に関する指針について

田辺三菱製薬グループは、「医薬品の創製を通じて、世界の人々の健康に貢献します」という企業理念のもとに、国際創薬企業として、社会から信頼される企業をめざしています。その実現のためには、医薬品の研究開発から製造販売に至るすべての段階で、医療機関・医療関係者の皆様と製薬企業との連携が旧来に増して必要となってきました。その際、その連携の透明性を確保することにより、田辺三菱製薬グループが医学・薬学をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること、およびその企業活動が高い倫理性のもとに行われていることについて、広く社会からご理解をいただくことが重要であると考えています。

また、今般、欧米などでも情報公開に対する議論が活発化しており、医療関係団体、製薬企業ともに自主規範を強化し、透明性向上に対する取組みが進められています。日本でも、日本製薬工業協会が「企業活動と医療機関等との関係の透明性ガイドライン」を策定し、医療機関等に関わる企業活動の情報を公開することが既に発表されています。

これらに鑑みまして、田辺三菱製薬グループは、田辺三菱製薬グループ コンプライアンス行動宣言にもとづき、「医療機関等との関係の透明性に関する指針」を下記の通り定めました。

本指針に従いまして、田辺三菱製薬グループから国内の医療機関・医療関係者の皆様に対する資金提供等の内容につきまして、決算発表以降に、田辺三菱製薬株式会社のホームページ等にて公開させていただきます。

医療機関・医療関係者の皆様におかれましては、本件につきましてご理解を賜り、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

記

医療機関等との関係の透明性に関する指針の内容

1. 基本方針

田辺三菱製薬グループ コンプライアンス行動宣言にもとづき、常に公正な取引を行い、医療関係者等への資金提供等の内容を公開する。

2. 目的

田辺三菱製薬グループの企業活動における国内の医療機関等との関係の透明性を確保することにより、田辺三菱製薬グループが医学・薬学をはじめとするライフサイエンスの発展に寄与していること、および田辺三菱製薬グループの企業活動が高い倫理性を担保したうえで行われていることについて、社会から広く理解を得ることを目的とする。

3. 公開対象

- 【A】研究費開発費等 【B】学術研究助成費 【C】原稿執筆料等
【D】情報提供関連費 【E】その他の費用

4. 公開方法

情報公開は2012年度分より実施し、田辺三菱製薬株式会社のホームページ等で、決算発表以降に公開する。

以上